

# 神楽坂もみの木整骨院の コロナに対する取り組み

## 【感染予防・拡散防止の対策】

専門機関のコロナ感染対策を元に、**コロナの感染を予防し・拡散を防ぐためには「飛沫感染と接触感染の抑制が最も効果的である」**ことから、患者様の感染を抑止し、院内スタッフの感染を防止するため以下のとおり行っています

- ・マスクを着用、手指消毒の徹底、定期的な換気により、院内の空気の入れ換えを行う

- ・院内各所に消毒液（塩化ベンザルコニウムエタノール 15.8w/w%、イソプロパノール 50%）を用意し、手指消毒のしやすい環境の用意

- ・院内の接触感染を防ぐために手指衛生の徹底

- 1.患者様に接触する前
- 2.患者様に接触した後
- 3.患者様の使用した環境（ベッドなど）に触れた後

（WHO「手指衛生を行うべき5つのタイミング」より当院に必要な3部分の抜粋）

- ・環境消毒

患者様周囲の接触部分などは（塩化ベンザルコニウムエタノール 15.8w/w%、イソプロパノール 50%）により頻度の高い接触面や物品等の消毒を行う

（日本環境感染学会「医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド」より、医療機関の対処として必要とされる部分を適用）